

平成18年12月14日
株式会社 新生銀行

表参道ヒルズフィナンシャルセンターのLEDスクリーンに 森美術館展覧会の関連映像を上映

当行は、平成18年12月12日(火)から平成19年1月8日(月・祝)まで、表参道ヒルズフィナンシャルセンター(表参道ヒルズ 同潤館3階)の屋外の LED スクリーンに、森美術館で開催中のビデオ・アートの展覧会、「ビル・ヴィオラ: はつゆめ」展の告知映像を上映しております。

当行では、お客さまの生活に豊かさと彩りを添えることを目指し、“Color your life”というブランドコンセプトを掲げております。この“Color your life”を発信する場のひとつとして、表参道ヒルズフィナンシャルセンターの LED スクリーン(高さ1.9m×幅7.6m)では、アート作品などの上映を行っております。

今回は、六本木ヒルズにある森美術館で開催中の「ビル・ヴィオラ: はつゆめ」<～平成19年1月8日(月・祝)まで開催>を機に、その出品作品の一つである《ミレニアムの5天使》の一部を含む展覧会の告知映像を、当行の表参道ヒルズフィナンシャルセンターの LED スクリーンに上映するものです。

昭和55(1980)年から日本に1年半滞在したことのあるビル・ヴィオラ氏は、禅思想や能などの伝統文化に触れ、日本の文化に深い感銘を受けました。日本文化と風景を同氏の視点で紡いだ「ビル・ヴィオラ: はつゆめ」は、ヴィオラ氏の日本への思いを表現したものです。

【新生銀行 表参道ヒルズフィナンシャルセンター LED 上映概要】

所在地: 東京都渋谷区神宮前4-12-10 表参道ヒルズ 同潤館3階

上映期間: 平成18年12月12日(火)～平成19年1月8日(月・祝)

上映時間: 10時～22時

上映内容: ビル・ヴィオラ氏による作品《ミレニアムの5天使》の一部を含む「ビル・ヴィオラ: はつゆめ」展の告知映像(1回 約3分)を表参道ヒルズフィナンシャルセンターの屋外の LED スクリーンに上映

以 上

【表参道ヒルズフィナンシャルセンターのLEDスクリーン イメージ】（高さ1.92m×幅7.68m）



* 「ビル・ヴィオラ： はつゆめ」展の告知映像の制作協力： A.R.T.

【ビル・ヴィオラ氏】

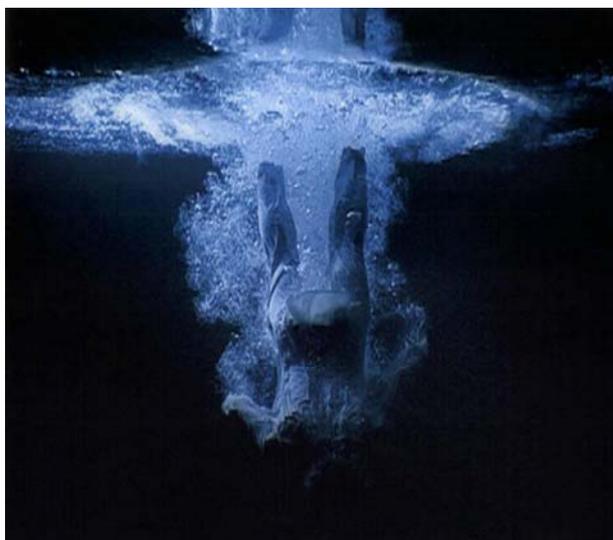
昭和26(1951)年ニューヨーク生まれ。カリフォルニア州在住。昭和45(1970)年、ビデオ制作を開始、昭和47(1972)年に最初の作品「野生の馬」を制作。ナム・ジュン・パイクのアシスタントも勤める。昭和51(1976)年に初来日、昭和55(1980)年に再来日し、18カ月滞在。日本の伝統文化と先進テクノロジーを学ぶ。昭和56(1981)年にはソニーでアーティスト・イン・レジデンス、「はつゆめ」を制作。平成4(1992)年より 生と死をテーマにした作品を本格的に制作。平成7(1995)年、第46回ヴェネツィア・ビエンナーレのアメリカ代表。平成9(1997)年よりニューヨーク・ホイットニー美術館企画の大規模な回顧展が、平成15(2003)年からは個展「受難」がロサンゼルス の J.ポール・ゲッティ美術館より、それぞれ世界巡回。平成17(2005)年にはパリの新オペラ座で「トリストランとイゾルデ」のための作品を発表、オペラとのコラボレーションを実現する。

【森美術館 「ビル・ヴィオラ： はつゆめ」】

開催期間：平成18年10月14日(土)～平成19年1月8日(月・祝)

開催場所：森美術館 六本木ヒルズ森タワー53階 www.mori.art.museum

展覧会に関するお問い合わせ： 森美術館広報部(Tel: 03-6406-6111)



《ミレニアムの5天使》(部分)

「旅立つ天使」 2001年

ビデオ・サウンド・インスタレーション

Photo: Kira Perov